



ふじおかおはなし会
コロポックル代表

こいぬま ゆうこ
鯉沼 裕子 さん

人形劇や藤岡図書館での読み聞かせを行うボランティアグループ『コロポックル』代表の鯉沼さんにお話を伺いました。

手作り人形劇と読み聞かせ
『コロポックル』の主な活動は人形劇です。5人のメンバーが手作りした人形を使い、子育て支援センターや保育園、幼稚園、老人福祉センターなど、さまざまな場所で公演を行っています。また藤岡図書館では、月に2回、読み聞かせも行っています。
この活動のはじまりは平成5年に遡ります。毎年、藤岡ふくしまつりで公演していた人形劇団が、その年は来られなくなっていました。楽しみにしていた子ども達のために、当時読み聞かせボランティアをしていた鯉沼さんは、仲間と声を掛け、「自分たちでやってみよう！」と人形劇を企画したのが『コロポックル』のはじまりです。
最初は借り物の人形を使っていたのですが、次の年には、人形を手作りするようになり、現在のスタイルが確立されました。それ以来、30年以上にわたり活動が続いています。

子ども達の笑顔が継続の力に
これほど長く活動が続けられた理由について鯉沼さんは、「メンバーと同じ目標に向かって、人形劇を作り上げるのが楽しいです。楽しいからこそ続けてこれたのだと思います。そして、何より子ども達の笑顔ですね。楽しそうに帰っていく子どもの後ろ姿を見ると、それまでの苦労が一気に吹き飛びますよ。」と笑顔で話します。
読み聞かせの秘訣
最後に、子育て世代の方へのアドバイスとして、読み聞かせのコツを尋ねたところ、「コツはありませんよ。」と意外な答えが。「抑揚をつけるなど技術的なことより、大切なのはお子さんと一緒に読書を楽しむことです。ご自身が好きな本を、お子さんと一緒に楽しんでください。『あなたと一緒に本を読んでいるのが楽しい』という気持ちで伝えたとき、その体験は、楽しかった思い出として、お子さんの心に残るはずです。」と温かいアドバイスをいただきました。



STOP温暖化！ カーボンニュートラル

省エネ住宅・断熱リフォーム等省エネ化の推進

省エネ住宅の購入や断熱リフォームなど、省エネを推進すると光熱費を削減でき、また、寒暖差も少なく快適でかつ健康にも効果が期待できます。賃貸住宅を選ぶ際にも、住宅性能を確認してみましょう。

既存住宅と省エネ住宅を比較すると、「光熱費が1世帯あたり年間約94,000円削減！」となります。

4月より、増築を含む全ての新築住宅において、省エネ基準への適合が義務化されました。省エネ住宅にすると、快適な室内環境の実現や、環境負荷の低減、補助金制度の活用などのメリットがあります。経済的にも環境

にも優しいエコな暮らしの実現を促進します。

また、国で実施している、事業者向けの「省エネ診断」や、県で実施している家庭向けの「うちエコ診断」で、既存の建物のエネルギーの見える化を促進します。診断を受けることで、省エネ対策のヒントや効果的なアドバイスを得る事ができます。栃木市では事業者向け「省エネ診断」に対して補助事業を今年度より開始しました。「うちエコ診断」は無料で受診することができます。

※節約額は、『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後』の関連資料より

栃木市ゼロカーボンシティ
実現に向けたロードマップ▶



☎ カーボンニュートラル推進課 ☎ (21) 2591



☎ 消防本部警防課 ☎ (23) 0070

マイナ救急とは…

救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報を閲覧する仕組みのことです。

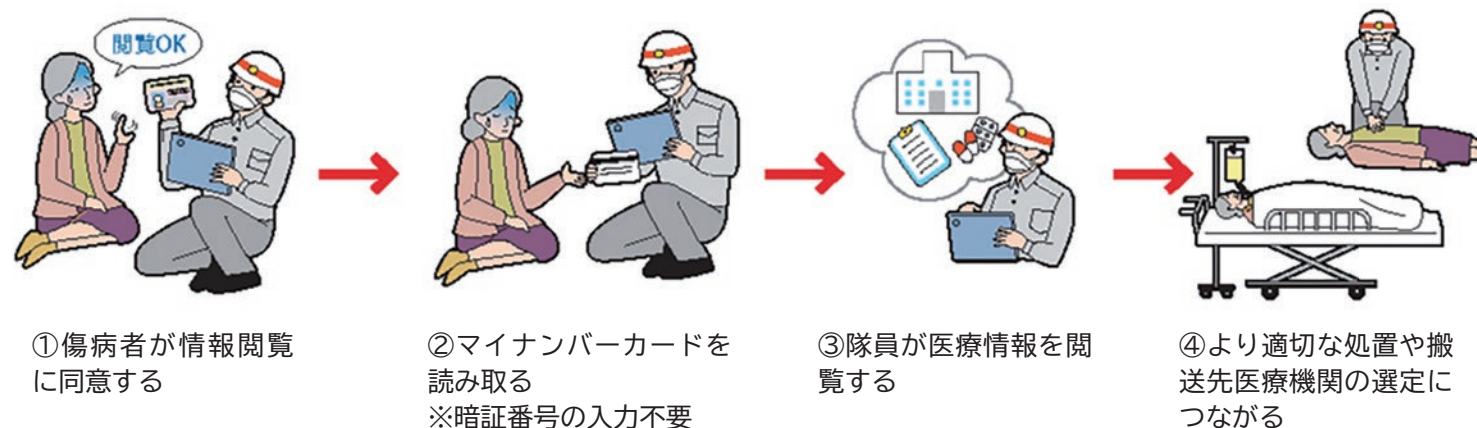


マイナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります



・傷病者の説明負担が軽減されます
・より適切な処置が受けられます

マイナ救急の流れ



実証事業期間：10月1日(水)～令和8年
3月31日(火)／実施救急隊数：7隊

事業に関する情報は特設サイトでもご覧いただけます▶

